

# ET・UFO 問題で押さえておくべきこと

2025年1月11日

1. 良い宇宙人、悪い宇宙人という分け方はデイビッド・アイクに端を発している:

[「爬虫類型宇宙人が地球を支配している！」荒唐無稽すぎる陰謀論をバカにしてはいけない本当の理由… | 集英社オンライン | ニュースを本気で噛み砕け](#)

上の記事からポイントを以下に引用します。

イギリスの著述家であるデイビッド・アイクが提唱したものなのですが、アイクによれば、人類の文明は地球内部の空洞に生息する爬虫類人型宇宙人「レプティリアン」によって築かれ、人間と交配することでレプティリアンの交配種を代々増やし、すでにレプティリアンと、その交配種は世界の支配層を牛耳っており、政治やメディア、軍事、医療などを意のままに操っているという陰謀論です。(栗田英彦氏)

この陰謀論の影響を受けている UFO マニアはたくさんいる。

バシヤールのチャネリングで悪い宇宙人レプティリアンの存在を告げられたという話もありますが、そもそもチャネリングでは修行不足のチャネラーの主観や思い込みが「お告げ」に交じることを避けられないと肝に銘じるべきです。

実際はグリアが暴いたように USAPs の地下基地で人間がテクノロジーや遺伝子組み換えなどを使ってグレイタイプやレプティリアンタイプの「宇宙人」を製造し(初期に

は背の低い人間が仮装したこともある)、それを人工 UFO に乗せて人々を誘拐(アブダクション)して ET に対するさまざまな恐怖を植えつけているわけです。

2. 時空の謎を解明して遥か彼方から亜空間を通して地球を訪問するほど科学知識が進化した ET たちは、その知識を正しく使えるだけの精神進化も遂げていることを知るべきです。

意識科学は現在の地球科学では正當に扱われていませんが、意識が物質を動かしたり(CAT)、テクノロジーを使って意識の力を増強したりする(TAC)ことは星間文明ではふつうに行われている。

CAT: Consciousness Assisted Technology

TAC: Technology Assisted Consciousness

ET宇宙船は意識で操縦しているし、ESP能力を発揮する意識をデバイスで強化している。

意識の進化、つまり心の浄化(アストラル体をマナスへと変化させていく)が前提になっている。

現在の地球文明の状況は、さまざまな欲望を昇華できていない人間たちが、権力欲や物欲などをもったまま、高度なテクノロジーを操り、他国に侵略し、戦争を起こし、人を殺しまくっている。

これは宇宙文明のレベルでいうと、レベルゼロの文明です。

地球には国家のテリトリーを守るために許可なく「侵略」してきた者は攻撃するという「安全保障」の考え方があり、関連した軍事行動を扱う国連の安全保障理事会なるものも存在する。

それが世界の「秩序」を守るためには必要な装置だと思い込んでいる地球人は、それほどまでに自分たちが攻撃的であり、欲望の世界に生きていることを自覚していない。

その尺度を地球を訪問する ET たちにも当てはめて、宇宙船の訪問を侵略とみなし、問答無用と撃墜し、ET たちを殺している。

撃墜した ET 宇宙船の数は 1 千機に及ぶ可能性があり、命を落とした ET はその数倍になる。

それでも高次の精神進化を遂げている ET たちが「反撃」や「復讐」をしていない事実により地球人は気付くべきだし、そのような精神の在り方を学ぶべきです。

地球の人間は理想的で平和な文明が地球に定着することをほとんど絶望している。ましてや広い宇宙にそのような高次の文明が存在しているなど思いもしないし、思っても絵空事としかみなさない。

しかし、そういう文明は実在している。

現在の地球文明は精神レベルとテクノロジーレベルのアンバランスによって自滅の可能性が高い。

1945年～1960年代は原爆の投下や原水爆の実験によって発生した電磁パルスでET宇宙船の航行や交信を乱し、平和な宇宙に災いもたらす厄介な存在となった地球人。

利己的な国家主義の意識をもったまま月や火星にまで行って領土争いや資源争いを宇宙にまで広げようとしている。

宇宙から見れば、地球人こそが「悪い宇宙人」です。

このようなレベルゼロの文明は意識の浄化・改変がないかぎり、滅亡する。

他の太陽系を訪問できるほど進化し長く続く文明に「悪い宇宙人」がないのは、地球人のような「悪い宇宙人」は途中で自滅して消えるからです。

もっと高次の意識をもった知的存在をイメージできることが、自滅回避の第一歩となるでしょう。

グリアは文明レベルを以下のように区分しています。

レベル1の文明では、惑星全体で平和な文明・平和な生活を支援するテクノロジー（ゼロポイントエネルギー等）が活用される。

レベル2の文明では、恒久平和の達成・平和目的（宇宙旅行・治療）だけに使用される超次元テクノロジーの発展・意識科学の追究がなされる。

レベル3の文明では、星間文明・他の恒星系に向かう宇宙旅行のための精神浄化を行う。意識科学を多方面に応用・高次意識の追究・他の星間文明と容易に統合する。

じっさいにこのようなレベルに達したETたちとグリアはコンタクトしているし、さらに数億年進化し続け光のような存在となったETの存在にも接しているという。

それはにわかには信じられないでしょうが、そんなエピソードも広大な宇宙に存在する叡智に思いを寄せるきっかけにはなると思います。